



# 泰山木

ホームページ <https://bakuro-e.takaoka-school.jp>



## ホンモノに学ぶ

校長 森田 芳栄

自分の夢や目標を実現させ、輝く人に出逢うと、魂が動かされます。『ホンモノ』に出逢うことで、これまで遠く離れたところにあったことが、自分事にかわり、引き寄せて考えようとなります。子供たちの感動は、現実味を増し、夢や可能性を広げようとなります。子供たちのそういった姿を願い、本校では、机上では終わらない教育活動を展開しています。いくつか紹介します。

### 多くのなぞが眠る南極へGO!

第54次南極観測隊に同行された隊員の方から、南極のお話をうかがいました。

下学年では、「南極ってどんなところなんだろう」というところから、自然や暮らしの様子について話していただきました。

- ・ 転がる太陽
- ・ ペンギン親子の餌やり行動 などなど

上学年では、リーダー論やチームのあり方、地球温暖化等の視点から、生き方を考える時間につなげていただきました。

- ・ <議論> 優しさと厳しさ、どちらが大事?
  - ・ 厚い壁にアタック! ラミング航行ー1日に数百メートルしか進めない日も! などなど
- 壁にぶつかってもあきらめないことや、しっかりと力を蓄えるために休んでいいこと等、これから『答え』のないさまざまな課題に立ち向かう子供たちにエールをいただいたように思います。



### 動物介在教育～犬を通じて、子供たちに「きもち」の「学び」を～



温かな命に触れ、鼓動を感じる。それだけでも十分に価値があることですが、共通言語のない犬とどうやってなかよくなるのか、体験を通して学べるという点とを考え、一般社団法人 マナー二のご協力で犬とのふれあい学習を行いました。

犬から見た人間は大きくて怖いから、犬の目の高さまでしゃがみ、手もグーの形で出してにおいをかいでもらいます。この動作には「こわくないよ」「これはいやがらないかな」「よろしくね」といった、犬への優しさと思いやりが表れています。子供たちは「遊び」の中で、相手を思いやる優しい気持ちや行動、言葉に頼らないノンバーバルなコミュニケーションにどっぷりと浸っていました。

思いやりの心で優しくできた自分、相手の気持ちを理解しようとした自分、そんな自分のよさにも気付くことができました。それは自己理解であり、また自分とちがうものに対するときに相手の気持ちを考えて理解しようとする他者理解につながっていきます。「こんなに優しくできた自分」がこれから人間関係を築いていく上で礎となってくれれば嬉しいです。

＜保護者の感想＞『自分』が「犬となかよくしたい!」という自分中心ではなく、「犬に自分を受け入れてもらえた」「なかよくしてもらえた」と、犬が主体の話をしてきたことに驚き、嬉しい気持ちになりました。

## 語り手からおはなしを聞く～高岡おはなしの会～

博労小学校では、毎年、高岡おはなしの会の方から昔話や童話、物語などを聞かさせていただく日を、全学年に設けています。語り手の方は、お話のレポーターをたくさんおもちのプロフェッショナルです。もちろん何度も何度も練習され、時間をかけて覚えられるそうです。語り始めると物語の登場人物が頭の中に現れ生き生きと動き出すのだそうです。何も見ずに、20分ほどの話を語られる様子は圧巻です。



おはなしの灯（ろうそく）が灯ると、一気に非日常の世界へ。語りが始まったとたん、子供たちはぐ～っと惹き込まれていきます。語り手の息遣いやささやきの一つ一つを逃すまいと、真剣に聞いていました。

このような美しい言葉、温かな声に触れることにより、心を豊かにしてくれます。

冬休みは、ぜひお子さんを膝に乗せ、または横に並んで、本を読んで聞かせてあげるという時間をつくってみられることをお勧めします。

## ばくろう思い出館に作品を残そう

6年生が、卒業作品となる絵画を描き上げました。力作がそろいました。ばくろう思い出館に作品を残すということは、博労小学校同窓生の証であるともいえます。一筆一筆に思いを込めて描き上げた作品には、その喜びと自覚を感じることができます。

明治期からの卒業作品に出逢える学校は珍しく、これぞまさに「ホンモノ」です。

お正月に開館します。お時間の許す方はぜひご来館ください。



## <ばくろう思い出館 新年開館のお知らせ>

- ◆開館日 令和7年1月3日（金）
- ◆開館時間 午前9時30分～午後4時00分
- ◆内容 明治、大正、昭和、平成、令和の作品展
- ◆備考 体育館下の出入口をご利用ください。



令和6年も、本校の教育活動推進にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。令和7年も心新たに、人間性豊かで思いやりある子供の育成に努めてまいります。



6月に全校の子供たちに聞いてみた「他の学校には負けない博労っ子のいいところ」アンケートの結果です。

## 校長先生に教えてください 博労っ子のいいところ

元気なあいさつ ばくろう思い出館  
大きな声 やさしい人  
校舎 元気いっぱい 卒業生  
3あ運動 あいさつ 先生 作品  
歴史 先生 作品  
勉強をがんばっている なかよし 気持ちのよいあいさつ 思いや スポーツ  
あいさつをする人 学年 食

多くの子供たちが『あいさつ』は他の学校には負けないと言っています。お正月はたくさんの人たちに、いろいろな挨拶をすることができます。自分たちのよさを磨くチャンスですね。1月8日（水）の第3学期始業式には、さらに磨きをかけた博労っ子の素敵な挨拶が聞けることを楽しみにしています。

保護者のみなさまが、毎朝、見守りや声かけをしてくださるおかげで、子供たちは今学期も元気に登校することができました。ありがとうございました。

